

テルモ300NC3 下塗

THERMO 300 NC3 UNDERCOAT

一般名称	耐熱用シリコン樹脂塗料下塗			
適用規格	—			
系統	耐熱用シリコン樹脂下塗塗料			
主な用途	【耐熱鋼構造物用】			など
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス
	○	×	×	×

特長 1) 常時300℃(瞬間最高350℃)の温度に耐える。
2) 屋外バクロ部にも使用可能である。

塗料性状	塗料密度(比重)	1.35
	溶剤密度(比重)	0.87
	加熱残分	53%
法令など	一液	
劇物表示 (品名・含有率)		SDSをご参照ください
労安法上の 表示有害物		SDSをご参照ください
使用有機 溶剤種別		SDSをご参照ください
消防法による 危険物区分		第2石油類(非水溶性)
硬化剤の成分 による区分		—
ホルムアルデヒド 放散等級		—
製品情報	一液	
	荷姿	16kg 4kg
	混合比(重量比)	—
	主な色(色相)	ダークグレー

素地調整	○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。		
使用方法	調合方法	オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。	
	熟成時間	不要	
	使用シンナー	エナメルシンナー200	
	希釈率(重量比)	エアレス： 5～10wt% ハケ： 0～10wt%	
	エアレススプレー 塗装条件	2次圧 チップNo.	10MPa(100kg/cm ²)以上 163-615~619

(日本グレイ社製)

テルモ300NC3 下塗

THERMO 300 NC3 UNDERCOAT

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー塗り	30	125	260
ハケ塗り	30	125	200

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使用時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	3時間	3時間	1時間	1時間	1時間	
	半硬化	5時間	5時間	3時間	3時間	3時間	
標準塗装間隔 注)	最短	16時間	16時間	12時間	8時間	8時間	
	最長	7日	7日	7日	7日	7日	
可使用時間		—	—	—	—	—	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 下塗塗料	強溶剤: SDジンク1000、SDジンク1000HA(S) 弱溶剤: — ハイソリット: — 水性: —
主な適用 上塗塗料	強溶剤: テルモ300NC3、テルモ300NC3シルバー 弱溶剤: — ハイソリット: — 水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 350℃耐用、長時間 300℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数	【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または 【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で 希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。 ※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。
	0	27.1	3.6	
	5	25.1	4.0	
	10	23.4	4.3	

安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。使用上の
注意事項 1)素地調整は1種ケレン(完全な除錆による鉄素地の露出)が必要です。
2)水蒸気・酸・アルカリの強い雰囲気では耐久性が弱いので、使用を避けてください。
3)屋外に長時間放置する場合は、上塗りまで塗装(各回24時間以上乾燥させる)し、素地を加熱させることにより、十分に硬化させてください。
4)上塗すると下塗がにじむ場合がありますが、上塗を2回塗りするかスプレー塗装すればにじみは止まります。塗膜性能に問題はありません。
5)使用開始時には徐々に昇温してください。急激に昇温すると上塗りに膨れが生じる場合があります。ふくれが生じた場合には上塗りのみ補修してください。
6)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照してください。
7)テルモNCおよびテルモNC2シリーズとの混合、塗り重ねは避けてください。
8)この塗料は本来焼付形のもので、短時間で乾燥させるためには200～250℃で1時間焼付けください。